吸収合併に関する事前開示書面

2021年7月1日

株式会社 MTGメディカル

株式会社MTG 代表取締役 松下 剛

株式会社MTGメディカル 代表取締役 川嶋 光貴

吸収合併に係る事前開示書面

(吸収合併存続会社:会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条に基づく事前備置書面) (吸収合併消滅会社:会社法第782条第1項及び会社法施行規則第182条に基づく事前備置書面)

株式会社MTG(以下「吸収合併存続会社」という)及び株式会社MTGメディカル(以下「吸収合併消滅会社」という)は、2021年10月1日を効力発生日とする吸収合併(以下「本合併」という)について契約を締結いたしました。本合併に関する事前開示事項は以下のとおりです。

なお、本件合併は、吸収合併存続会社においては会社法第 796 条第 2 項に定める簡易吸収合併、吸収合併消滅会社においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式吸収合併となります。

記

- 1. 吸収合併契約の内容 別紙1のとおりです。
- 2. 合併対価の相当性に関する事項 完全親子会社間の吸収合併であることから、本合併に際して株式その他の金銭等の交付はありません。
- 3. 合併対価について参考となるべき事項 該当事項はありません。
- 4. 新株予約権の定めの相当性に関する事項 吸収合併消滅会社は、新株予約権を発行しておりませんので、該当事項はありません。
- 5. 計算書類等に関する事項 【吸収合併消滅会社】

- (1) 最終事業年度に係る計算書類等 別紙2のとおりです。
- (2) 最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等 該当事項はありません。
- (3) 最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象 該当事項はありません。

【吸収合併存続会社】

(1) 最終事業年度に係る計算書類等

吸収合併存続会社は、有価証券報告書および四半期報告書を関東財務局に提出しております。 最終事業年度に係る計算書類等については、金融商品取引法に基づく有価証券報告書等の開 示書類に関する電子開示システム(EDINET)によりご覧頂けます。

- (2) 最終事業年度の末日後の日を臨時決算日とする臨時計算書類等 該当事項はありません。
- (3) 最終事業年度の末日後に生じた重要な後発事象 該当事項はありません。
- 6. 吸収合併が効力を生ずる日以後における吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項本合併効力発生日後の吸収合併存続会社の資産の額は、債務の額を十分に上回ることが見込まれます。また、本合併後の吸収合併存続会社の収益状況及びキャッシュフローの状況について、債務の履行に支障を及ぼすような事態は現在のところ予測されておりません。

従いまして、本合併後における吸収合併存続会社の債務について履行の見込みがあるものと判断 いたします。

以上

別紙1

吸収合併契約の内容



吸収合併契約書

株式会社MTG(以下、「甲」という。)と株式会社MTGメディカル(以下、「乙」という。)とは、合併に関し、次のとおり契約を締結する。

(合併の方式)

- 第1条 甲及び乙は合併して、甲は存続し、乙は解散するものとする。
 - ② 甲及び乙の商号及び本店は次のとおりである。

甲(吸収合併存続会社)

商号 株式会社MTG

本店 愛知県名古屋市中村区本陣通二丁目32番

乙 (吸収合併消滅会社)

商号 株式会社MTGメディカル

本店 愛知県名古屋市中村区本陣通四丁目13番

- ③ 甲は、会社法第796条第2項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。
- ④ 乙は、会社法第784条第1項の規定により、本契約につき株主総会の承認を得ないで合併する。

(効力発生日)

第2条 合併の効力発生日(以下、「効力発生日」という。)は、令和3年10月1日とする。 ただし、合併手続の進行に応じ必要があるときは、甲乙協議の上、これを変更すること ができる。

(株式等の割当て)

第3条 甲は、乙の発行済株式の全部を所有しているため、合併に際して株式の割当てその他 一切の対価の交付を行わないものとする。

(資本金及び準備金の額)

第4条 甲は、合併によりその資本金の額及び準備金の額を増加しないものとする。

(権利義務の承継)

- 第5条 乙は、令和2年9月30日現在の乙の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、 これに効力発生日前日までの増減を加除した資産、負債その他の権利義務の全部を効力 発生日において甲に引き継ぐ。
 - ② 乙は、令和2年10月1日から効力発生日前日までの間の資産及び負債の変動につき、

別に計算書を作成し、その内容を明確にする。

(善管注意義務)

第6条 甲及び乙は、本契約締結の日から効力発生日前日に至るまで、善良なる管理者の注意 義務をもって業務の執行及び財産の管理運営を行うものとし、その財産及び権利義務に 重要な影響を及ぼす行為については、あらかじめ甲乙協議の上、これを行う。

(従業員の引継ぎ)

- 第7条 甲は、効力発生日をもって、乙の従業員全員を甲の従業員として引き継ぐ。
 - ② 乙の従業員の退職金計算にまつわる勤続年数については、乙における勤続年数を通算し、その他の事項については、甲乙協議の上決定する。

(合併条件の変更等)

第8条 本契約締結の日から効力発生日に至る間において、天災地変その他の事由により、甲 又は乙の資産もしくは経営状態に重大な変動を生じたときは、甲乙協議の上、合併条件 を変更し又は本契約を解除することができる。

(合併契約の効力)

第9条 本契約は、甲及び乙の適法な機関決定による承認を得られなかったときは、その効力 を失う。

(規定外条項)

第10条 本契約に定めるもののほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い甲乙協議 の上、これを決定する。

以上、本契約の成立を証するため、本書1通を作成し、甲乙記名押印の上、甲が保有し、乙 はその写しを保有する。

令和3年5月26日

- (甲) 愛知県名古屋市中村区本陣通二丁目32番 株式会社MTG 代表取締役 松下 剛
- (乙) 愛知県名古屋市中村区本陣通四丁目13番 株式会社MTGメディカル 代表取締役 川嶋 光貴



別紙2

吸収合併消滅会社の最終事業年度 に係る計算書類等

計算書類

第 65 期

自 2020 年 6 月 1 日

至 2020 年 9 月 30 日

株式会社MTGメディカル 愛知県名古屋市中村区本陣通4丁目13番

貸借対照表

2020年9月30日 現在

株式会社MTGメディカル

資産の	部	負債の	部 (単位:円)
科 目	金額	科目	金額
【流動資産】	40,644,237	【流動負債】	11,123,248
現金及び預金	33,871,460	未 払 金	1,648,215
売 掛 金	4,730,000	未 払 費 用	162,249
商品品	13,200	未払法人税等	4,162,200
製品	355,571	未 払 消 費 税	2,833,500
原材料	1,497,178	預 り 金	196,459
世 掛 品	60,187	賞 与 引 当 金	2,120,625
立 替 金	540	【固定負債】	20,000,000
未 収 入 金	116,101	長期借入金	20,000,000
		負債の部合計	31,123,248
【固定資産】	1,593,471	純資産	の部
【有形固定資産】	2	【株主資本】	11,114,460
工具器具備品	2,800,000	資 本 金	15,000,000
工具器具備品減価償却累計額	△2,799,998	利 益 剰 余 金	△3,885,540
【無形固定資産】	37,000	利 益 準 備 金	3,750,000
電話加入権	37,000	その他利益剰余金	△7,635,540
【投資その他の資産】	1,556,469	繰越利益剰余金	△7,635,540
繰 延 税 金 資 産	1,556,469		
		純資産の部合計	11,114,460
資産の部合計	42,237,708	負債及び純資産の部合計	42,237,708

損益計算書

自 2020年6月01日 至 2020年9月30日

科	目	金	額
【売上高】			
製品売上高		8,400	
商品売上高		266,162,478	
その他売上高		17,200,000	283,370,878
【売上原価】			
期首商品棚卸高		903,200	
当期商品仕入		263,103,852	
期末商品棚卸		13,200	
商品売上原価			263,993,852
期首製品棚卸高		358,781	
当期製品製造原価		0	
他勘定振替高(製)		△890,330	
期末製品棚卸		355,571	
製品売上原価			△887,120
売上原価 計			263,106,732
	売上総利益		20,264,146
【販売費及び一般管理費】		9,672,723	
	営業利益		10,591,423
【営業外収益】			
受取利息		1,190	
雑収入		3,501	4,691
【営業外費用】			
支払利息		60,166	
雑損失		929,745	989,911
	経常利益		9,606,203
	税引前当期純利益		9,606,203
法 人 税 等			3,348,471
法人税・住民税及び事業税		4,177,482	
法人税等調整額		△829,011	
	当期純利益		6,257,732

製造原価報告書

自 2020年6月01日 至 2020年9月30日

科目	金	額
【材料費】		
期首材料棚卸高	1,497,178	
期末材料棚卸高	1,497,178	0
【 労 務 費 】		
【経費】		
当期製造費用		0
期首仕掛品棚卸高		60,187
合計		60,187
期末仕掛品棚卸高		60,187
当期製品製造原価		0

3. 販売費及び一般管理費の明細

自 2020年6月1日 至 2020年9月30日

株式会社MTGメディカル

科目		金	額	摘	要
(人件費)					
給料手当			5,056,136		
法定福利費			1,135,525		
福利厚生費			30,765		
通勤費			261,284		
賞与引当金繰入額			1,352,500		
人件費 計			7,836,210		
(その他経費)					
見本品費			330		
荷造運賃			330		
旅費交通費			2,637		
通信費			78,146		
寄付金			890,000		
維持管理費			9,840		
賃借料			352,080		
保険料			6,750		
支払手数料			496,400		
その他経費 計			1,836,513		
販売費及び一般管理費	事 計		9,672,723		

株主資本等変動計算書

自 2020年6月01日 至 2020年9月30日

1.44.	1. V/A	
【株	$T \approx$	· T

資本金	当期首残高		15,000,000
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	0
	当期末残高		15,000,000
利益剰余金			
利益準備金	当期首残高		3,750,000
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	0
	当期末残高		3,750,000
その他利益剰余金			
繰越利益剰余金	当期首残高		△13,893,272
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	6,257,732
	当期末残高		△7,635,540
利益剰余金合計	当期首残高		△10,143,272
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	6,257,732
	当期末残高		△3,885,540
株主資本合計	当期首残高		4,856,728
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	6,257,732
	当期末残高		11,114,460
純資産合計	当期首残高		4,856,728
	当期変動額	事業年度中の変動額合計	6,257,732
	当期末残高		11,114,460

個別注記表

株式会社MTGメディカル

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準及び評価方法

総平均法による原価法を採用しています。

固定資産の減価償却の方法

有形固定資産: 法人税の規定に基づく定率法を採用しています。

引当金の計上基準

賞与引当金 : 従業員の賞与支給に備えるため、賞与支給見込額のうち当会計年度に

負担すべき額を計上しております。

その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理: 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜き方式によっております。

【株主資本等変動計算書に関する注記】

当期末における発行済株式数の数 30,000株